

吹田民主商工会 いんぷお め〜しよん



吹田市川園町20-1
TEL (06) 63883-2211
FAX (06) 63882-8160
http://www.suita-minshou.com
suita-ms@jasmine.ocn.ne.jp

2度目の住民投票でも大阪市を守ろう

9月22日の秋分の日に岡崎副会長と事務局員4名で福島民主商工会に大阪市廃止を止める宣伝行動の応援に伺いました。福島民商の会長さんからご挨拶と局長さんから情勢をお聞きし行動に移りました。午前中は福島の役員さん・事務局さんの運転で2台の宣伝カーを走らせ、岡崎さんと事務局がそれぞれ乗り込み、流しとスポット宣伝。事務局3名はそれぞれ分かれて1800枚のビラを配布しました。お昼休みには食堂を営む会員さんのカレーをいただきました。午後はJR福島駅と野田阪神駅の2隊に分かれて商店街宣伝に。住民投票への関心が強いのかお店に入っても、街頭で買い物中の方に手渡ししても、快く受け取ってくれることが多いのが印象的でした。「がんばって」「ごくろうさま」と声をかけてくれる方も多くいました。



各支部で秋の運動の会員訪問行動

9月21日(月) 中央支部・片山支部・江坂支部が会員訪問を行いました。訪問ではコロナ禍での事業や暮らしの近況をお聞きし、11月に住民投票が行われることとなった「大阪都構想」阻止の運動募金と民商の秋の運動での読者・会員拡大での紹介の訴え、9月の支部集会の案内を行いました。

中央支部は役員2人と事務局で行動、東御旅の会員から「11月頃になったら、申告に向けて民商に入会する人がいる」とのうれしい話がありました。片山支部は役員4人と事務局で二手に分かれて行動、飲食店の会員から家賃支援給付金で「今契約の証明など家主に頼んでいるので、書類がそろい次第、相談に行きたいのでその時はよろしく」との相談や建設業の会員から「売り上げは大きく減っているけど50%まではいかないので持続化給付金など申請できない。制度の基準がおかしい」などの声が上がりました。また、「28日に支部の集会があるんやな、行けるようにするからね」と集会への参加について案内をする前に声をかけてもらいました。江坂支部では役員・事務局4名で2組に分かれて行動し13名の方から募金をいただきました。飲食店の方はコロナが始まってからずっとお客さんが減ったままで戻らないのでほんとに苦しいという声が。建設業の方は8月から仕事が止まって職人も休ませていると持続化給付金の相談をいただきました。

吹田民商では、この秋の運動の中で一人ひとりの事業や暮らしの状況を直接お聞きするため、引き続き会員訪問を旺盛に取り組んでいきます。

団体・専門家共同で

なんでも相談会・学習交流会を開催

9月19日に吹田住民懇の反貧困懇談会で企画されたなんでも相談会・学習交流会が開催されました。生健会や新婦人、さつき福祉会、こぼと会、弁護士・行政書士などの専門家など22名が参加。民商からは事務局員2名が市民相談員として参加しました。南千里駅前の千里ニュータウンプラザ内の千里市民センターで相談会を、南千里地区公民館で学習交流会に分かれて行われました。なんでも相談会には5名の方が相談にいられました。生活相談よりも近隣トラブルや人間関係などの相談が多く寄せられました。社会的に孤立化、高齢化、貧困が広がりこのような相談が増えていくと伺えます。学習交流会には市の生活福祉課の担当者からコロナ問題での制度について報告をいただいたあと、現状とこれからの課題について参加者で交流を行いました。



「吹田市プレミアム商品券(仮称)」

取り扱い協力店の募集

吹田市が11月中旬から行うプレミアム商品券の取り扱い協力店の募集を開始しました。協力店になれるのは以下のようになっています。今回の商品券は7千円で1万円分の買い物ができるもので、そのうち5千円は中・小規模店舗のみ使用ができるものです。皆さんが登録をして制度を活用していきましょう。

〈取扱協力店の資格〉

▽吹田市内において、一般消費者を対象に小売・飲食・サービス業などの事業を営み、且つ店舗・事業所を有する事業者とします。但し、換金性の高いもの(有価証券、商品券等)を主に取扱う業種、性風俗関連事業等公序良俗に反する業種は除きます。

▽取扱協力店の登録を希望するものは、吹田市長宛ての本募集要項に定める取扱協力店としての責務等を遵守することの誓約を付した「吹田市プレミアム付商品券(仮称)取扱協力店登録 申込書兼誓約書(様式 1-1)」及び商品券換金振込先の預金通帳コピーを吹田市に提出してください。代表者と口座名義が異なる場合は委任状が必要です。

▽吹田市長は、取扱協力店の申込みを受け、登録資格の確認を行った上、登録を行います。その際、当該取扱協力店に「取扱協力店登録証明書(様式 2)」を交付します。

申し込みの締め切りは10月9日までです。また、登録をした方は市が10月中旬に開催する説明会に参加することが必要になります。

お買い物は地元市場商店街で・商工業者の繁栄は市民と一緒！